



# QNAP Microsoft System Center 連携手順書

2014年12月作成

# 目次

本書の概要	. 3
System Center 連携に必要なもの	. 3
SMI-S プロバイダーインストール	. 4
SMI-S プロバイダーと QNAP の接続	. 7
System Center と SMI-S プロバイダー連携	11

## 本書の概要

本書はQNAPを Microsoft System Center と連携させる場合に使用する SMI-S プロバイダーの設定と System Center 側の設定について記述してあります。 QNAP は通常の iSCSI ストレージとして接続も可能ですが、SMI-S プロバイダ ーを経由して System Center と接続することにより System Center より柔軟 にストレージ領域の提供が可能になります。

## System Center 連携に必要なもの

System Center 連携する場合、以下の Windows マシンが必要となります

- Active Directory ドメインコントローラー
- Hyper-V ホスト
- System Center サーバー
- SMI-S プロバイダーマシン

System Center は Active Directory に Hyper-V ホストと System Center サー バーが登録されている必要はありますが、SMI-S プロバイダーマシンは Active Direcroty に登録されていなくとも連携は可能です、今回の手順は SMI-S プロ バイダーマシンが Active Direcroty に登録されていない場合の手順となります。



## SMI-S プロバイダーインストール

- SMI-S プロバイダーマシンから Web ブラウザで QNAP ダウンロードセン
  タ

   (<u>http://www.qnap.com/v3/en/product\_x\_down/product\_down\_ca</u>
   <u>t.php?csn=4&p\_cat=1</u>) にアクセスし、QSMIS インストールモジュール
  をダウンロードします。
   (QNAP SMI-S Provider)
- SMI-S プロバイダーマシンにて、インストールモジュールをダブルクリックします。

3 QSMIS\_1\_0\_0828

3. インストーラーが起動します。



4. [Next]をクリックします。

5. ライセンス認証へ移ります。



- 6. [I Agree]をクリックします。
- 7. インストール場所の確認へ移ります。



8. [Install]をクリックします。

9. インストール後、認証の確認へ移ります。

😼 QSN	1IS Provider 1.0.0828	8 Setup 🗕 🗖 🗙
User Authentication		<b>K</b>
When a user request com (HTTPSecure), the QSMIS system. If the request do processing. Enable 'Authe Important : The 'Account'	es through HTTP (HyperText Tra Server determines whether this es not pass authentication, the r ntication' to set Authentication C should be the user account on t	ansport Protocol) or HTTPS is a legitimate user on the request is rejected without Config or disable 'Authentication'. the local system!!!
Authentication		
Account :		
Password :		
Confirm Password :		
QNAP Systems, Inc. ————	< Back	Next > Cancel

- 10. [Next]をクリックします。
- 11. インストール完了へ移ります。

C QSM	IS Provider 1.0.0828 Setup
F	Completing the QSMIS Provider 1.0.0828 Setup Wizard
	QSMIS Provider 1.0.0828 has been installed on your computer. Click Finish to dose this wizard.
7r	✓ Run QSMIS Provider 1.0.0828 ✓ Show Readme
	Finish Cancel

- 12. [Finish]をクリックします。
- 13. インストール後、SMI-S プロバイダーのアイコンが作成されていれば完了 です。

# SMI-S プロバイダーと QNAP の接続

1. SMI-S プロバイダーのアイコンをダブルクリックします。

2. プロバイダーが起動します。

#### 3. 接続ストレージ一覧が表示されます。



## 4. [Scan NAS]をクリックします。

🤤 QNAP SMI-S Provider Manager 📃 🗖 🗙							
QNAP SMIS-S Provider Manager helps to add QNAP Turbo NAS to SMI-S Provider. Find more information in the documentation: <u>Documentation</u>							
QNAP SMI-S Provider is rui	ONAP SMLS Provider is running. (Can be managed in Services management console)						
QVAP SMI-S Provider is running:     Coan be managed in <u>services management console</u> )       Please enter IP address     TCP port       QNAP NAS added into the SMI-S provider:     Refresh							
NAS Name Model	IP	TCP Port	SSL	Firmware	Status		
L							

5. ストレージの検索ウィンドウが表示され、QNAP ストレージが見つかると 検索ウィンドウにストレージが表示されます。

NAS Name	Model	IP	Firmware
NASD51DB8	TS-879U-RP	172.17.18.104 172.17.18.103 172.17.18.101	4.0.5

6. 表示された QNAP ストレージを選択して右クリックします。

•	P	QNAP Tu	rbo NAS found	_ <b>□</b> ×
	Click on the NAS to a	add it:		
	NAS Monto	Model	117	Figureware
	NASD51DB8	TS-879U-RP	172.17.13.104 172.17.13.103 172.17.13.101	4.0.5
	<u> </u>		<ul> <li>Finding NAS fro</li> </ul>	m LAN Close

7. ストレージの認証画面が表示されます。

•	Credentials 🗕 🗖 🗙
172.17.13.104	✓ 3080
🗌 Use SSL C	onnection
User Name:	admin
Password:	Please enter password
	OK Cancel

8. パスワードを入力します。

•	Crede	ntials	_ □	x
172.17.13.104		✓ 808	0	
Use SSL Cor	nnection			
User Name:	admin			
Password:	••••			
		OK	Can	cel

9. [OK]をクリックします。

🔤 Credentials 💻 🗖	I X
172.17.13.104 🗸 8080	
Use SSL Connection	
User Name: admin	
Password: •••••	
ОКС	ancel

10. ストレージー覧に QNAP ストレージが追加されます、これで SMI-S プロバ イダー側の設定は完了です。

QNAP SMIS-S Pro documentation: Do	ouidor Monogor		QNAP SMI-S Provider Manager							
QNAP SMIS-S Provider Manager helps to add QNAP Turbo NAS to SMI-S Provider. Find more informtion in the documentation: <u>Documentation</u>										
QNAP SMI-S Provider is running! (Can be managed in <u>Services management console</u> )										
Please enter IP a	address TC	P port	Jsing SSL	Add		Scan NAS				
QNAP NAS added	d into the SMI-	S provider:				Refresh				
NAS Name	Model	IP	TCP Port	SSL	Firmware	Status				
NASD51DB8	IASD51DB8 TS-879U-RF 172.17.13.101 172.17.13.103 172.17.13.104 8080 Not using 4.0.5 Not Fixed IP									

# System Center と SMI-S プロバイダー連携

- 1. System Center サーバーでアイコンをダブルクリックして、System Center Virtual Machine Manager (SCVMM)を起動します。
- 2. 接続確認ウィンドウが起動します。
- 3. [接続]をクリックします。

8	サーバーに接続	_ 🗆 X					
System Center 2012							
Virtua	al Machine Manager						
サーバー名(E): lo 例 ③ 現在の Microsof 〇 資格情報を指定す	calhost:8100 : vmmserver.contoso.com:8100 ft Windows セッションの ID を使用する(S) する(P)						
ユーザー名(U):	例: contoso¥domainuser						
パスワード(W):							
□ これらの設定で自動的	的に接続する(A) 接続((	0) キャンセル(C)					

4. 管理ウィンドウが表示されます。

🗊 管理者 - QNAPSC01.VStest.cor	n - Virtual Machi	ine Manager (評	価版 - 残り18	80日)		_ <b>D</b> X
■▼ ホーム フォルダー						^ 😢
		クラウドの割り当て クラウド	<ul> <li></li></ul>		<ul> <li>PowerShell</li> <li>         iii ジョブ     </li> <li>         PRO         ウィンドウ     </li> </ul>	
VM とサービス く	バーチャル マシンのディ	(スクの情報 (0)				
🕫 テナント						٩
🧀 クラウド	名前	分類 🔻	配列	種類	合計容量	使用可能な容量
🚢 VM ネットワーク			2012-12	むたり つり日 はめりません	b.	
3記憶域						
🧰 すべてのホスト						
						~
WM とサービス						
12 ファブリック						
📕 ライブラリ						
📋 737						
☑ 設定						

5. 左メニューの[ファブリック]をクリックします。



6. メニューバーがファブリックのメニューに変わります。

■ 管理者 - QNAPSC01.VStest.co	m - Virtual Mach	nine Manager (評価版 -	残り 180 日)		×
□ ▼ ホーム フォルダー					^ 🕜
		スキャン 修理 対応プロパティ 対応       1)       エージュ       /Stest.com	エージェントの更新 再開連付け エージェント ントの状態 参中	<ul> <li>PowerShell</li> <li>⇒37</li> <li>ご我玩 PPR0</li> <li>ウインドウ</li> </ul>	ρ γ
	_				
🛂 ファブリック					
📕 ライブラリ					
📋 ঈহুস					
2 設定	•				



8. ウィンドウ左の[記憶域]アイコンを右クリックします。



9. [記憶域の追加]メニューが表示されますのでクリックします。

🔲 管理者 - QNAPSC01.VStest.com	n - Virtual	Machine Ma	nager (評価版	- 残り	180日)	)			_ 0	x
■ <b>★</b> -ム									^	• 🕜
	■成 作成	リソースの追加	容量の割り当て	<ul> <li>表示</li> </ul>	2 ウインドウ	日本 最新の情報に更新	再スキャン	削除	プロパティ	
作成		追加	容量	·	·	最新の情報に更新	再スキャン	削除	プロパティ	
ファブリック・・	プロバイダー	(0)								
→ 望 サーバー										٩
▶ 📥 ネットワーク	名前	•	~ 管理アドレス		1	配列	状	態		
<ul> <li>■ 20時期</li> <li>■ 20時期ビール</li> <li>● プロバイター</li> <li>● 配列</li> <li>■ 20・パル リーバー</li> </ul>	意装置の追加									~
シアレンション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション										
😥 ファブリック										
🚪 ライブラリ										
📋 ÿ3J										
☑ 設定										
•										

10. 記憶装置追加ウィザードが起動します。

<b>ż</b> .	記憶装置の追加ウィザード
💁 プロバイダー	の種類の選択
プロバイダーの種類の選択	記憶域プロバイダーの種類を選択します
検出スコープの指定	このウィザードを開始する前に、記憶地ズロバイダーを手動でインストールする必要がある可能性があります。追加したい 記憶地ズデバイスを管理している記憶地ズロバイダーの種類を選択して伏さい。
情報の収集	<ul> <li>Windows ペースのファイル サーバーを管理対象記憶域デバイスとして追加する(W) このオブションではクラスターおよび手クラスターの Windows ペースのファイル サーバーを管理下に置きます。</li> </ul>
記憶域テバイスの選択サマリー	○ SMI-S プロパイダーによって管理される記憶域デバイスを追加する(S) このオプションは、ブロック 記憶域記列またはネットワーク接続記憶域 (NAS) デバイスを管理下に起来ます。
2.12	SMPプロバイダーが管理する記憶域デバイスを追加する(A) このオプションは、ブロック 記憶域デバイスを管理下に置きます。
	前へ(P) 次へ(N) <b>キャンセル</b>

11. プロバイダーの種類の選択で[SMI-S プロバイダーによって管理される記 憶域デバイスを追加する]にチェックを入れます。

2	記憶装置の追加ウィザード	x
📤 プロバイダー	の種類の選択	
<b>プロバイダーの種類の選択</b> 検出スコープの指定 情報の収集 記憶域デバイスの選択 サマリー	<ul> <li>記憶域プロバイダーの種類を選択します</li> <li>このウィザードを開始する前に、記憶域プロバイダーを手動でインストールする必要がある可能性があります。追加した記憶域デバイスを管理している記憶域プロバイダーの種類を選択してださい。</li> <li>Windows ペースのファイル サーバーを管理対象記憶域デバイスとして追加する(W) このオプションではクラスターおよびドウラスターの Windows ペースのファイル サーバーを管理下に置きます。</li> <li>SMI-5 プロバイターによって管理される記憶域デバイスを追加する(S) このオプションは、ブロック 記憶域配列またはネットワーク接続記憶域 (NAS) デバイスを管理下に起きます。</li> <li>SMP プロバイターが管理する記憶域デバイスを追加する(A) このオプションは、ブロック 記憶域配列デバイスを追加する(A) このオプションは、ブロック 記憶域配列デバイスを管理下に置きます。</li> </ul>	61
	前へ(P) 次へ <b>(N) キャンセル</b>	, <sub></sub>

### 12. [次へ]をクリックします。



## 13. 検出スコープの指定へ移ります。

<b>2</b>	記憶装置の追加ウィザード	x
💁 検出スコーン	プの指定	
プロバイダーの種類の選択	記憶域 SMI-S プロバイダーのプロトコルとアドレスを指定します	_
検出人コーノの指定	לחלסוג(0):	·
情報の収集	プロバイダー IP アドレスまたは FQDN (R):	
記憶域デバイスの選択		
サマリー	TCP/IP 市一F(T): 5989 -	
	□ SSL (Secure Sockets Layer) 接続を使用する(S)	
	実行アフカウント(U): 参照(B)	
	前へ(P) 次へ(N) キャンセル	

14. プロトコルの指定で[SMI-S CIMXML]をドロップダウンリストより選択します。

솔	記憶装置の追加ウィザード
💁 検出スコーン	の指定
プロバイダーの種類の選択	記憶域 SMI-S プロバイダーのプロトコルとアドレスを指定します
検出スコープの指定	(0), עביום ד
情報の収集	プロバイダー IP アドレマ SMI-S CIMXML
記憶域デバイスの選択	
サマリー	TCP/IP 木-ト(T): 5989 -
	□ SSL (Secure Sockets Layer) 接続を使用する(S)
	実行アカウント(U): 参照(B)
	前へ(P) 次へ(N) <b>キャンセル</b> <del>!</del>

15. プロバイダーIP アドレスで SMI-S プロバイダーマシンのマシン名、もしく は IP アドレスを入力します。

솔	記憶装置の追加ウィザード
💁 検出スコーン	の指定
プロバイダーの種類の選択	記憶域 SMI-S プロバイダーのプロトコルとアドレスを指定します
検出スコープの指定	לםלם/ע(0): SMI-S CIMXML 🔻
情報の収集	プロバイダー IP アドレスまたは FQDN (R):
記憶域デバイスの選択	WS125MIS
サマリー	TCP/IP 术-ト(T): 5988 😴
	□ SSL (Secure Sockets Layer) 接続を使用する(S)
	実行アカウント(U): 参照(B)
	前へ(P) 次へ(N) <b>キャンセル</b>

16. 実行アカウントの参照をクリックします。

솔	記憶装置の追加ウィザード	×
💁 検出スコーン	プの指定	1A
プロバイダーの種類の選択	記憶域 SMI-S プロバイダーのプロトコルとアドレスを指定します	
検出スコープの指定	לםלשוו(0): SMI-S CIMXML	-
情報の収集 記憶域デバイスの選択 サマリー	プD/( <i>H∮</i> - IP アドレスまたは FQDN (R): WS12SMIS TCP/IP ポート(T): 5988 ★ SSL (Secure Sockets Layer) 接続を使用する(S) 実行アカウント(U):	▼ 第照(B)
	<b>前へ(P)</b>	キャンセル .ii

17. 実行アカウント選択ウィンドウに移ります。

B	1	実行アカウントの選択		x
Γ	宝仁卫力的人人心怨也			
	実11アカワノトの選択			ล
	夕前	SCAR	7_#_ 0_#_	4
		a元9月		
	NT AUTHORITY¥Loc…			-
	NT AUTHORITY¥Net…			-
				-
			実行アカウントの作成((	C)
			OK キャンセル	k .

18. [実行アカウントの作成]ボタンをクリックします。

B		実行アカウントの選択		x
-	ᆕᇨᇴᆂᆇᆞᆠᆇᇔᇃ			
	ミリアカワノトの選択			_
Ļ	•			-
1	名前	説明	ユーザーロール	
1	NT AUTHORITY¥Sys…			
ſ	NT AUTHORITY¥Loc…			
r	NT AUTHORITY¥Net…			
			実行アカウントの作成(	c)
			OK キャンセ	1

19. 実行アカウントの作成ウィンドウが起動します。

	実行アカウントの作成	x
この実行アカウン 名前(M): 説明(E):	トの詳細の入力	
ユーザー名(U): パスワード(W): パスワードの確認入力( ☑ ドメインの資格情報	例: contoso¥domainuser または localuser (O): 転を検証する(A)	
スクリプトの表示(V)	OK         キャンセ	i

20. アカウントの名前を入力します名前については任意で入力します。

	実行アカウントの作成	×
この実行アカウントの語	羊細の入力	
名前(M): QNAP SMIS A	MIN	
說明(E):		
ユーザー名(U):		
パスワード(W):	)일: contoso#domainuser 광/리표 localuser	
パスワードの確認入力(O): ✓ ドメインの資格情報を検討	<b>证する(A)</b>	
スクリプトの表示(V)		ОК ‡т>ти

21. 「SMI-S プロバイダーインストール」の「手順 9」で入力したローカルユ ーザー名をドメイン付きで入力します。

B	実行アカウントの作成	x
この実行アカウントの	詳細の入力	
名前(M): QNAP SMIS, 説明(E):	ADMIN	
ユーザー名(U):	WS12SMIS¥Administrator	
パスワード(w)・	אין: contoso≆domainuser און localuser	
パスワードの確認入力(O):	:	
✓ ドメインの資格情報を検	¢証する(A)	
スクリプトの表示(V)	ОК	キャンセル !

22. 上記ユーザのパスワードとパスワードの確認を入力します。

	実行アカウントの作成	×
この実行アカウントの	洋細の入力	
名前(M): QNAP SMIS / 説明(E):	ADMIN	
ユーザー名(U): パスワード(W): パスワードの確認入力(O) マドメインの資格情報を検	WS12SMIS¥Administrator 例: contoso¥domainuser または localuser ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
スクリプトの表示(V)		ОК ≠р>セルі

23. [ドメインの資格情報を検証する]のチェックを外します。

この実行でわらい		
C0 <del>2</del> 117/177		
名前(M): QNAP SI	MIS ADMIN	
説明(E):		
ユーザー名(U):	WS12SMIS¥Administrator	
	例: contoso¥domainuser または localuser	
パマワード(い/)・		
////	•••••	
パスワードの確認入力		
<ul> <li>パスワードの確認入力</li> <li>ドメインの資格情報</li> </ul>	(O):   ●●●●●●●● 級を検証する(A)	
パスクードの確認入力	((O): ●●●●●●● 報を検証する(A)	
1(17)-ドの確認入力	((O):   ●●●●●● 服を検証する(A)	
************************************	((O):   ●●●●●● 報を検証する(A)	
1000 - Fの確認入力 - ドハ確認入力 - ドの確認入力 - ドメインの資格情報	((O): ●●●●●●● 服を検証する(A)	
★ユワードの確認入力 ★ユワードの確認入力 ★メインの資格情報	((O): ●●●●●●● 服を検証する(A)	
★10-Fの確認入力 ★10-Fの確認入力 ↓ ★インの資格情報	((O): ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
★10-Fの確認入力 ★10-Fの確認入力 ★インの資格情報	((O): 服を検証する(A)	
★====================================	((O): ● 	
(1):	(O): 根を検証する(A)	

24. [OK]をクリックします。

25. 実行アカウントの作成ウィンドウが終了し、実行アカウントの選択ウィンドウに戻ると作成したアカウントが追加されています。

B	実行アカウントの選択		x
実行でからいたの選択			
			٥
名前	説明	ユーザー ローノ	
NT AUTHORITY¥Sys…			
NT AUTHORITY¥Loc…			
NT AUTHORITY¥Net…			
QNAP SMIS ADMIN		管理者	
		宝行フカウン	、トの//生成(の)
		×11/1/1	
		OK	キャンセル
		<u>on</u>	

26. 作成した実行アカウントを選択します。

Β		実行アカウントの選択		x
	宇仁고바라지는 제임년			
	夫1丁アカリノトの選択			
	A #		- 16 - 1	2
		武明	1-9-0-1	
	NT AUTHORITY¥Sys…			
	NT AUTHORITY¥Loc…			
6	NI AUTHORITY¥Net…		Active and	
	QNAP SMIS ADMIN		官埋者	
			宇につちかいたの作成	(0)
			夫打アカリントの作成	
		L	OK = +7>2	
-				

27. [OK]をクリックします。

B		実行アカウントの選択	×	
	主行アカウントの選択			
i			0	
	<i>4</i> ↔		~ +£ = +	
	名則	說明	ユーサー ロール	
	NT AUTHORITY¥Sys…			
	NT AUTHORITY¥Loc…			
	NT AUTHORITY¥Net…			
	QNAP SMIS ADMIN		管理者	
			実行アカウントの作成(C)	
		(	ОК <b>\$</b> 77216	

- 28. 実行アカウントの選択ウィンドウが終了します。
- 29. [次へ]をクリックします。



30. 記憶装置の検出とインポートが開始されます。

<b>2</b>	記憶装置の追加ウィザード	x
😫 情報の収集		Í.
プロバイダーの種類の選択	記憶装置情報の検出とインポート	
検出スコープの指定	プロバイダーのスキャン	(S)
情報の収集		
記憶域デバイスの選択		
サマリー		
	前へ(P) 次へ(N) <b>キャン</b> セ	<b>ال</b> ا

31. インポートが終了すると QNAP のデバイスが表示されます。

2	記憶器	き置の追加ウィザー	۲		x
💁 情報の収集				AA	
プロバイダーの種類の選択	記憶装置情報の検出と	インポート			
検出スコープの指定				プロバイ	イダーのスキャン(S)
情報の収集	記憶装置	プール	製造元	モデル	容量
記憶域デバイスの選択	TS-879U-RP:Q131I04756	Storage Pool 1	QNAP Systems…	TS-879U-RP	5,532.11 GB
₩ <b>₩</b>					
			前へ(P	) 次へ(N)	キャンセル!

32. 表示された QNAP デバイスをクリックして選択します。

<u>د.</u>	記憶装置の追加ウィザード
🛃 情報の収集	
プロバイダーの種類の選択	記憶装置情報の検出とインボート
検出スコープの指定	プロバイダーのスキャン(S)
情報の収集	記憶装置 ブール 製造元 モデル 容量
記憶域デバイスの選択	TS-879U-RP:Q131I04756 Storage Pool 1 QNAP Systems… TS-879U-RP 5,532.11 GB
<u> - 14 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17</u>	
	前へ(P) 次へ(N) キャンセル

33. [次へ]をクリックします。

<b>Ł</b> .	記憶	装置の追加ウィザー	-ド		X
💁 情報の収集				1.H	
プロバイダーの種類の選択	記憶装置情報の検出と	ニインポート			
検出スコープの指定				לוםל	ィイダーのスキャン(S)
情報の収集	記憶装置	プール	製造元	モデル	容量
記憶域デバイスの選択	TS-879U-RP:Q131I0475	56 Storage Pool 1	QNAP Systems…	TS-879U-RP	5,532.11 GB
サマリー					
				?) 次へ(N)	キャンセル:

34. QNAP デバイスで管理する記憶域プールの選択へ移ります。

2	記憶装置の	)追加ウィザード			x
😫 記憶域デバイスの選択					
プロバイダーの種類の選択 検出スコープの指定 情報の収集	管理下に置く記憶域ブールの選択と分類の指定 選択した記憶域ブールから、論理ユニットの情報がインポートされます。選択した記憶域ブールを区別するための分類を 指定してんださい。				
記憶域デバイスの選択	記憶装置	プール ID	分類	合計容量	使用可能な容量
₩J.	TS-879U-RP:Q131I04756     Storage Pool 1	QNAP:Q131I04756;Con…		5,532.11 GB	5,512.11 GB
			T. (D)		
		<u><u><u></u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	ī∧(P)	次へ(N)	\$P>セル

35. [分類の作成]をクリックします。

2	記憶装置の追加ウィザード	x			
🛃 記憶域デバ	イスの選択	Ħ			
プロバイダーの種類の選択 検出スコープの指定 情報の収集	管理下に置く記憶域ブールの選択と分類の指定 選択した記憶域ブールから、論理ユニットの情報がインポートされます。選択した記憶域ブールを区別するための分類を 指定してください。				
記憶域デバイスの選択	記憶装置         ブール ID         分類         合計容量         使用可能な	溶量			
עד <del>ע</del> -	E TS-879U-RP:Q131104756 □ Storage Pool 1 QNAP:Q131104756;Con… ▼ 5,532.11 GB 5,512.1	1 GB			
	前へ(P) 次へ(N) キャン	ชม 			

36. 分類の作成ウィンドウが起動します。

•	新しい分類		x
記憶域の分類の作成	<u>,</u>		
名前(N):			
説明(E):			
スクリプトの表示(V)	j	追加(D) キャンセル(	(C)

37. 任意の名前を入力します。

	新しい分類	x
記憶域の分類の	作成	
名前(N): 説明(E):	Hyper-V	
スクリプトの表示(V)		追加(D) キャンセル(C)

38. [追加]をクリックします、記憶デバイスの選択へ戻ります。

	新しい分類
記憶域の分類の作	成
名前(N):	Hyper-V
説明(E):	
スクリプトの表示(V)	追加(D) キャンセル(C)

39. 管理するストレージプールにチェックを入れます。

記憶装置の追加ウィザード         X								
😫 記憶域デバイスの選択								
プロバイダーの種類の選択	管理下に置く記憶域プールの選択と分類の指定							
検出スコープの指定 情報の収集	選択した記憶域プールから、論理ユニットの情報がインポートされます。選択した記憶域プールを区別するための分類を 指定してください。							
記憶域デバイスの選択	記憶装置         ブール ID         分類         合計容量         使用可能な容量							
₩J-	□     T5-879U-RP:Q131I04756       ▼     Storage Pool 1       QNAP:Q131I04756;Con···     ▼       5,532.11 GB     5,512.11 GB							
	分類の作成(C)							
前へ(P) 次へ(N) キャンセル <sub></sub>								

40. 分類のドロップダウンリストをクリックします。

記憶装置の追加ウィザード     X									
😩 記憶域デバー	イスの選択			1. AA					
プロバイダーの種類の選択 管理下に置く記憶域ブールの選択と分類の指定									
検出スコープの指定 情報の収集	選択した記憶域プールから、論理ユニットの情報がインポートされます。選択した記憶域プールを区別するための分類を 指定してください。								
記憶域デバイスの選択	記憶装置	プール ID	分類	合計容量	使用可能な容量				
¥7⊬-	<ul> <li>□ T5-879U-RP:Q131I0475</li> <li>☑ Storage Pool 1</li> </ul>	6 QNAP:Q131I04756;Con	•	5 32.11 GB	5,512.11 GB				
		育	ij^(P)	次へ(N)	分類の作成(C) キャンセル				

41. 追加した分類を選択します。

2	記憶装置の	D追加ウィザード		×			
💁 記憶域デバ	イスの選択		JA.	ann a			
プロバイダーの種類の選択	管理下に置く記憶域プールの	選択と分類の指定					
検出スコープの指定 道沢した記憶域ブールから、論理ユニットの情報がインポートされます。道沢した記憶域ブールを区別するための分類を 指定してください。							
記憶域デバイスの選択	記憶装置	プール ID	分類	合計容量 使…			
-עידע	TS-879U-RP-Q131104756     Storage Pool 1	5 QNAP:Q131104756;Con-	Hyper-V V	,532.11 GB 5,51…			
				分類の作成(C)			
			前へ(P) 次	へ(N) <b>キャンセル</b>			

42. [次へ]をクリックします。



43. 設定の確認へ移ります。

2	記憶装置の追加ウィザード	×
💁 サマリー		
プロバイダーの種類の選択 検出スコープの指定 情報の収集 記憶域デバイスの選択 サマリー	設定の確認 リソースの種類: 記憶装置 検出スコープ: ws12smis 記憶域プロバイダーの種類: SMI-S CIMXML 管理される記憶紙プール: Storage Pool 1 E791: TS-879U-RP:Q131104756 総管理: 5,532.11 GB 脱音: (S,532.11 GB 脱音: (S,532.11 GB 脱音: (S,532.01 GB 脱音: (S,532.01 GB 脱音: (S,532.01 GB) が容響: 5,532.01 GB 脱音: (S,532.01 GB) が容響: 5,532.01 GB) がないため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、た	びリナトの表示(V)
	前へ(P) 完了(F)	キャンセル

- 44. 問題なければ[完了]をクリックします。
- 45. 追加ジョブが起動し、実行状態のウィンドウが表示されます。

				ジョブ					x
最近のジョブ (4)									
									٩
	名前	状態	Ŧ	開始時刻	Ŧ	結果名	所有者		Ŧ
۲	記憶域配列の設定		0%	2014/02/13 17:55:34		TS-879U-RP:Q131I04756	VSTEST¥Adm	inistrator	
-	記憶域プロバイダーの追加	完了(情報あり)		2014/02/13 17:35:31		172.17.13.220	VSTEST¥Adm	inistrator	
									~
									-
•	✓新規オブランクトが作成されたときにこのウインドウを表示する(S) 再間(R) = キャンセル(C)								

46. ジョブが成功後、プロバイダーが追加されていれば完了となります。

